

□ 要請番号 (JL53919B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G159 数学教育		個別	交替 3代目	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

モパニ南東職業訓練校 サー・バル・ダンカンキャンパス

3) 任地 (リンボポ州ファラボーラ) JICA事務所の所在地 (プレトリア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

南アフリカに50ある公立職業訓練校の一つ。ビジネスコースを主とするファラボーラキャンパスとエンジニアリグコースのサー・バル・ダンカンキャンパスがある。9学年修了者(日本の中学校卒業相当)以上を対象とし、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや11学年修了者以上を対象とするNATED:National Technical Educationクラス等合計21のコースを開講している。学生数は2キャンパス合計で約3200人。教職員数約130人。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

南アフリカでは若者の失業率が高く、その対策の一つとして職業訓練による技能向上が図られている。ファラボーラキャンパスのNCVプログラムには土木・建築、電気設備等の計4コースがある。各コースでは数学力が必須であるが、数学の単位取得率が低い状況が続いている。その原因として、計算機の多用、文章題の読解力の低さ、授業用語(英語)を理解できない等が考えられている。このような状況を改善すべく、前任者は学力が低い生徒に対する補習授業や、文章題の読解について指導を行いつつ、同僚教員に対しての指導方法のアドバイスを行った。結果、生徒の成績向上や教員の意識変容が現れ始めたことから、引き続きの支援依頼が挙げられ、後任要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は生徒の数学力向上及び国家資格試験合格率向上を目指して、以下の活動をおこなう。(対象は日本の中学から数III、数C程度。)

- 1.同僚講師と共に授業を行い、授業の工夫・改善のための指導・助言を行う
- 2.学習者主体の授業や授業研究を必要に応じて行う
- 3.授業についてこれない生徒への補修や、授業外での個人指導等

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オフィススペース、コンピュータ(Windows)、プロジェクター、コピー機等事務機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

数学担当講師:男性8名、女性2名、20歳代~50歳代

学生(9学年終了資格取得者以上、同国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19～21歳)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ [性別]：（男性）備考：治安上の理由	[学歴]：（大卒）備考：同僚教員と同レベル
	[経験]：（教員経験）10年以上備考：同僚教員への指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（9～34℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可	電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】